

京都ふるさとの集い

連合会ニュース

第84号

発行所

「京都ふるさとの集い連合会」事務局
京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都新聞COM事業局内

郵便番号 604-8567

電話 直通 075(255)9759

FAX 075(255)9763

第25回 全国都道府県対抗女子駅伝 接戦を制し京都3連覇



初優勝を目指した岡山は2位 兵庫は終盤力つき無念の3位

ふるさとの大きな声援を受け、一本のタスキをつなぎ都大路を駆け抜ける第25回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会（日本陸連、京都新聞社主催、NHK共催）が1月14日、京都市右京区の西京極陸上競技場をスタート・ゴールに左京区宝ヶ池の国立国際会館を折り返す9区間42・195^キのコースで全国47チームが熱戦を繰り広げました。

時折小雨のバラつく天候の中で、午後0時30分、号砲で一斉にスタート。スタンドからの大声援に送られ、選手達は都大路に飛び出し、

ていきました。

レースは、抜きつ抜かれつの大接戦、ごほうぬき、白熱した優勝争い、駅伝が持っている面白さをあらためて見せてくれたすばらしいレースとなりました。

3連覇を果たした京都は序盤で大きく出遅れ、3区を終え首位兵庫に57秒差。しかし、4区樋口紀子（立命館大）が区間賞を奪って5位まで順位を上げ、6区竹中理沙（立命館宇治高）、7区小島一恵（立命館大）が連続区間賞で一気に2位まで浮上。8区で山崎彩夏（綾部中）が初めて首位を

奪うと、アンカーの木崎良子（佛教大）が優勝候補の岡山、兵庫との大接戦を制してゴールに飛び込みました。京都は3年連続11度目の栄冠に輝きました。

優勝候補の岡山は、全国高校駅伝2位の興譲館高と全国実業団駅伝3位の天満屋を主力に据える強力な布陣で初優勝に意欲を燃やしましたが2位に終わりました。優勝候補筆頭の兵庫は全国高校駅伝優勝の須磨学園を主力に予想どおり前半で首位に立つものの、中盤伸び悩み、アンカー勝又美咲（第一生命）は首位に28秒差でスタート。首位京都を猛追、7^キ付近で並んだものの終盤力つきで突き放され、ゴール直前にもスタートをかけた岡山に抜かれ3位に終わりました。

各県人会は、京都駅の出迎えに始まり、コースの下見の手伝いなど行い、当日は西京極陸上競技場や沿道で、ふるさと選手に温かい声援を送っていました。また、人気の「ふるさと屋台村」も9県人会から出店、飛ぶように売っていました。

（題字 前京都府知事 荒巻禎一）



スタンドから、沿道から 力強い声援が送られる



第25回 女子駅伝大会から



スタート直前の47選手

第25回全国女子駅伝競走大会は、1月14日(日)午後0時30分、山田啓二京都府知事の号砲でスタート。西京極陸上競技場のスタンドには各県人会の応援旗がなびき、地元ふるさと選手の活躍と健闘を願い、大きな声援が送られていました。

スタンドには前日から各県人会の応援旗が飾られ、前夜、京都ホテルオークラで開催された「女子駅伝歓迎レセプション」には、石川公三ふるさと連会長はじめ多くの県人会役員の方が参加されました。全国女子駅伝には、中学生、高校生、大学生、社会人と世界選手権大阪大会、北京五輪を目指すトップランナーから次世代を担うジュニアまで全国の精鋭が集まりました。大会での選手の力走は沿道で応援している人のみならず、お茶の間でテレビ観戦している全国の多くの人々に勇気と感動を与えています。レースは、25回の記念大会にふさわしく、抜きつ抜かれたの白熱した展開とな

第25回 女子駅伝大会記録

上位15位までの成績

(末尾の○内数字は前回成績)

- ① 京都 2時間17分03秒 ①
- ② 岡山 2時間17分14秒 ④
- ③ 兵庫 2時間17分14秒 ⑤
- ④ 宮崎 2時間17分26秒 ⑨
- ⑤ 群馬 2時間18分10秒 ⑬
- ⑥ 長崎 2時間18分38秒 ③
- ⑦ 埼玉 2時間18分55秒 ②
- ⑧ 熊本 2時間19分02秒 ⑩
- ⑨ 福岡 2時間19分06秒 ⑧
- ⑩ 愛知 2時間19分11秒 ⑫
- ⑪ 茨城 2時間19分37秒 ⑭
- ⑫ 福島 2時間19分43秒 ⑥
- ⑬ 鹿児島 2時間19分48秒 ⑮
- ⑭ 静岡 2時間20分07秒 ⑰
- ⑮ 北海道 2時間20分11秒 ⑱

区間賞

(☆印は区間新記録)

- 1区(6km) 清家 愛(愛媛・19分32秒)
- 2区(4km) 小林祐梨子(兵庫・12分22秒)
- 3区(3km) 鈴木亜由子(愛知・9分25秒)
- 4区(4km) 樋口 紀子(京都・12分58秒)
- 5区(4.1075km) 中尾真理子(宮崎・13分14秒)
- 6区(4.0875km) 竹中 理沙(京都・12分49秒)
- 7区(4km) 小島 一恵(京都・12分21秒) ☆
- 8区(3km) 佐野 知美(静岡・10分10秒)
- 9区(10km) 大崎 千聖(茨城・31分49秒)

優秀選手賞

- 大崎 千聖(茨城)
- 小島 一恵(京都)
- 小林祐梨子(兵庫)

未来くん賞

- 鈴木亜由子(愛知)
- 竹中 理沙(京都)

各チームレベルアップ 4位宮崎、5位群馬は過去最高順位 2区湯田(愛知)が29人抜きの新記録

り都大路が大いに沸きました。アンカーでは3チームが優勝をかけて最後まで予断を許さない大激戦となりました。例年以上に沿道には人が溢れ、ふるさとのチームを応援する各県人会の人たちも沿道のあちこちに陣取り「頑張れ」と熱い声援を送られていました。優勝した京都チームを初め、全国でも監督・指導者を含め全員女性チームが複数あり、女性が現役を退いた後も指導者として活躍する新たな時代に向けた一歩を踏み出した大会となりました。

全国女子駅伝も25回を数え、日本の女子中長距離選手育成に大きな貢献をし、野口みずき、高橋尚子両選手ら五輪マラソンの金メダリストも輩出し、「都大路から未来のゴールドメダリストが育ってほしい」との声が年々高まっています。4位の宮崎は県最高記録を1分41秒と大幅に更新、過去最高タイの4位でゴール。群馬は前回13位から過去最高の5位に浮上。長崎はエースを怪我で欠きながら6位で、9大会連続1けたと健闘しました。前回2位の埼玉は惜しくも7位と後退。熊本は前回10位と入賞を逃しましたが今回は8位と2年ぶりの入賞を勝ち取りました。



歓迎レセプション風景

また、北海道は過去最高タイムを12年ぶりに2分以上更新し最高タイの15位に。新潟は2年連続で最高タイムを更新19位と21年ぶりに10位台の成績を収め、全国的にレベルアップが図られました。圧巻だったのは、2区で34位でうけたタスキを5位でつなぎ29人抜きの力走を見せた愛知の湯田友美(ワコール)。前回20位に終わったチームを10位に引き上げました。また、29人抜きは、2回大会で佐々木七恵(エスピー食品)がマークした17人抜きを23年ぶりに破る新記録を樹立しました。

北から南から9県人会が出店

今年もふるさと屋台村が大盛況 なつかしの味を楽しむ人の輪でにぎわい大会を盛り上げる

《島根県人会》



《大分県人会》



《長崎県人会》



《熊本県人会》



《鹿児島県人会》



《北海道クラブ》



《青森県人会》



《岩手県人会》



《山形県人会》



西京極陸上競技場の周辺で、平成9年第15回大会から始まりました「ふるさと屋台村」も今年で11回を数え、いまでは女子駅伝の人気者として定着しました。今年も9県人会がテントを設置、郷土色豊かに大会を盛り上げました。

北海道クラブが「ジャガバター」「北キッスうどん」「シユークリーム」青森県人会は「おでん」「ちくわ」岩手県人会は「ぜんざい」山形県人会は「玉こんにやく」

島根県人会は「出雲そば」熊本県人会は「ラーメン」大分県人会は「だんご汁」長崎県人会は「皿うどん」鹿児島県人会は「焼きもち」「さつま揚げ」と、いずれも寒い中、温かいものが飛ぶように売れていました。9店合わせて約6,000食以上が売られました。各県人会とも前日からの仕込みに追われ、婦人部を中心に奮闘。当日は朝早くから大勢の会員さんが集まり、開店準備が手際よく行われていました。販売と呼び込みで声をからしておられました。島根県人会は競技を終えた選手、関係者にそばが振舞われ、駅伝談義の後、選手と一緒記念写真を撮られていました。

寒い中、6,000食飛ぶように売れる!!

第25回全国女子駅伝も、各県人会のみなさんのおかげで大いに盛り上がり、成功裏に終えることができました。

京都駅の出迎えに始まり、コースの下見、大会前日の開会式、レセプション、当日のふるさと選手応援や夜の選手慰労会、ふるさと屋台村の出店など、各県人会の献身的な支援ご協力をいただきました。ありがとうございます。

第13回チャリティーゴルフ大会 団体は静岡が二連勝、 個人も静岡・池上氏に

11県人会12チーム45人が参加

人協会会長)のあいさつ、事務局からルールなどの説明があり、醍醐、宇治の両コースからスタートしました。団体戦は4人1組で上位3人の合計(ダブルリペア方式)で競うため3人組のチームもあり、北海道は2名で参加、ふるさと連事務局メンバーとブレール個人戦のみの参加となりました。団体戦はメンバーは異なりましたが、静岡がトータル220・6で二年連続優勝の栄冠に輝きました。メンバーは池上龍雄氏、長澤弘巳氏、志田偉幸氏、木村元信氏の4人。

個人戦は、池上龍雄氏(静岡県人会)がネット71・2で優勝されました。特別賞では、松山裕教氏(北海道クラブ)が77(醍醐37・宇治40)でベストグロス賞を獲得されました。ドラゴン賞は古川正人氏(岡山)、河野直樹氏(愛媛)ニアピン賞は山口修氏(岩手)山内康正氏(岡山)藤坂隆男氏(徳島)松山裕教氏(北海道)。

大会終了後、表彰式と懇親会を開催。表彰式では競

技委員長の及川静衛岩手県人会長から講評があり、団体優勝の静岡県チームに京都府知事杯、個人優勝の池上龍雄氏に京都市長杯がそれぞれ贈呈されました。また、飛び賞など沢山の賞品が贈られました。

一人賞者 敬称略

「団体戦」優勝 静岡県人会(池上龍雄、長澤弘巳、志田偉幸、木村元信)準優勝 佐賀県人会(相沢正光、大野勝英、石井正純、井本辰夫)二位 徳島県人会(藤坂隆男、矢田精治、柳和征、原弘美)

「個人賞」①池上龍雄(静岡)②井本辰夫(佐賀)③長見公介(島根)④及川静衛(岩手)⑤石井正純(佐賀)⑥藤坂隆男(徳島)⑦長澤弘巳(静岡)⑧足立義人(静岡)⑨松本昇(静岡)⑩松山裕教(北海道)

京都ふるさとの集い連合会の第13回チャリティーゴルフ大会が10月31日(火)宇治市の日清都カントリークラブで開催され、近年では最高の11県人会から12チーム45人が参加しました。

毎年京都ゴルフで開催していましたが、南方面の方から「たまには南方面での開催を」との希望があり日清都カントリークラブでの開催となりました。天候に恵まれ一日、ゴルフを楽しみました。参加費の一部が京都新聞社会福祉事業団に寄付されました。

スタート前の開会式では矢田精治大会会長(徳島県

大会終了後、表彰式と懇親会を開催。表彰式では競



団体優勝 静岡県チーム(左)個人優勝の池上龍雄さん

北海道・東北ブロック 「第20回親善グランドゴルフ大会」



北海道・東北ブロック7県人会の「第20回親善グランドゴルフ大会」が11月3日(祝)左京区の岩倉グラウンドで行われました。

昨年までは19回ソフトボール大会をされていましたが、年々選手を確保することが困難になり、今回、新しい試みとしてグランドゴルフ大会が実施されました。50名弱の人が参加されました。

指導には宮城県人会の平賀副会長はじめグランドゴルフ仲間8人が協力されました。参加者全体の3分の2は未経験者で、指導員の指示に従って練習の後、競技の結果、上位3人は指導員さんのため、入賞を辞退され、岩手県人会の荒木正巳さんが優勝されました。

平野神社境内で餅つき大会を実施。各県人会の女性の手で、つきつきとお餅がまらぬられ、「きなこもち」「ずんだもち」などが出来上がり、応援の人に無料で振舞われました。餅つきには子供も飛び入りで参加、日本の古き良き時代を思い出しました。岩手県人会は前日、錦市場で開催されました「市民感謝デー」のりんごなど販売されていました。

鴨川合同クリーンハイク



10月22日(日)鴨川を美しくする会主催の「鴨川合同クリーンハイク」に、ふるさと連として参加、9県人会から23人の参加がありました。

午前10時賀茂大橋を出発、丸太町橋までの鴨川河川敷を両岸の清掃を全員でおこなしました。

この日は、35団体約2千人が参加し、鴨川河川敷の清掃に汗しました。川の中は若い人が中心の青年団が分担し、多くの子供さんも参加していました。会の責任者は「清掃することを通じて、ゴミのポイ捨てをしない心を育てたい」と話しておられました。

県人会員募集 全P広告好評

全国女子駅伝25回記念大会を祝し、京都新聞に県人会員募集の全P広告の掲載に取り組みました。各県人会のご協力により、12月26日付けで無事発行ができました。初めての取り組みでしたが、多くの県人会から「早速問い合わせがあった」「すでに3人会員が増えた」との連絡が事務局に寄せられています。

近く、アンケートを実施して、全体の影響を定時総会で報告できるように考えています。

各県人会のご協力に対し、重ねてお礼申し上げます。

新会長 (敬称略)
久終身 義松 男子

新しい県人会事務所 (敬称略)

【京都青森県人会】 〒606-0807
京都市左京区下鴨泉川町55
山口 義久 TEL701-5767

【京都和歌山県人会】 〒615-8151
京都市西京区榎原杉原町15-2
八塚 啓子 TEL381-9831

実務担当者研修会 ・懇親忘年会



を知る「島原文化について」を司太夫さんからお話しを聞きま

した。早内副会長は島根県人会の生い立ちを述べ、現在、島根県人会が心がけている5点について①役員が一緒に汗をか



早内副会長

②法被をつくる(仲間意識が出る)③スナックのママや飲食店主(客商売の人)を役員にする④県大阪事務



司太夫さん

所と近畿県人会と連携を図る(新任大阪事務所長を夫婦で鴨川おどり・都おどりに招待する)⑤ふるさと愛を共有する」とし、今後の課題として「団塊の世代」の取り込みを述べられました。司太夫さんは、「格の高

い文化サロン」「由緒ある花街」と島原の歴史を述べ、島原の本当の姿をもっと知ってほしいと訴えられました。また、懇親忘年会では舞を披露していただきました。研修会修了後、午後6時から「懇親忘年会」が同ホ

第8回ふるさと紹介・研修ツアー

今年で第8回目となります「ふるさと紹介・研修ツアー」が10月17日(火)から19日(木)の2泊3日で「秋の中国地方の旅」秋芳洞・萩・宍道湖と名湯を訪ねて」として開催され、9県人会から45人が参加しました。



1日目は、観光バスで京都駅を出発、山口県人会・平井会長からお酒2本の差し入れがありました。バスで一路山口へ、秋芳洞を見学、湯本観光ホテルに宿泊しました。山口・湯本観光連盟の松井専務理事から歓迎のあいさつを受け、地酒などプレゼントをいただきました。2日目は萩市内を観光、松陰神社を訪ね吉田松陰歴史館を見学しました。午後石見銀山跡をガイド

九州のぞき集まれ フエスライバル

九州各真出身者の集い「九州のもん集まれフエスライバル」が11月26日(日)中京区木屋町御池「新ハママラ」を貸し切つて開催され、約百人が参加されました。九州以外の県人会の方も参加、中には小学生のお孫さん連れの方もおられました。九州ブロックの森田利秀会長(ふるさと連副会長・大



分県人会名誉会長)のあいさつで始まり、ふるさと連を代表して石川公三会長があいさつされました。懇親会では、大友さんの剣劇、歌謡ショーがあり、大いに盛り上がりました。物産販売や抽選会などが行われ、一日交流を深め楽しく過ごされてい

京都高知県人会 墓前祭・総会

坂本龍馬・中岡慎太郎両雄の墓前祭は、1906年に40年祭として斎行され、昨年で百年目、百四十年祭が11月15日に東山霊山護国神社の墓前行なわれました。

当日は、岡崎誠也高知市長はじめ多くの関係者が参加しました。また、当日夜には、高知県人会創立60周年記念の総



会が京都タワーホテルで開かれ、墓前祭に参加された方を初め約80人が参加、60周年を祝いました。ふるさと連からは、石川公三会長から祝電が寄せられました。

京都岩手県人会 市民感謝デー

京都岩手県人会創立25周年を記念して12月23日、錦市場「ギャラリー丸松」で市民感謝デーが開催されました。

当日は、りんごなど岩手県産の産品7品目(3千円相当)が「福袋」として千円で販売され、道行く市民に

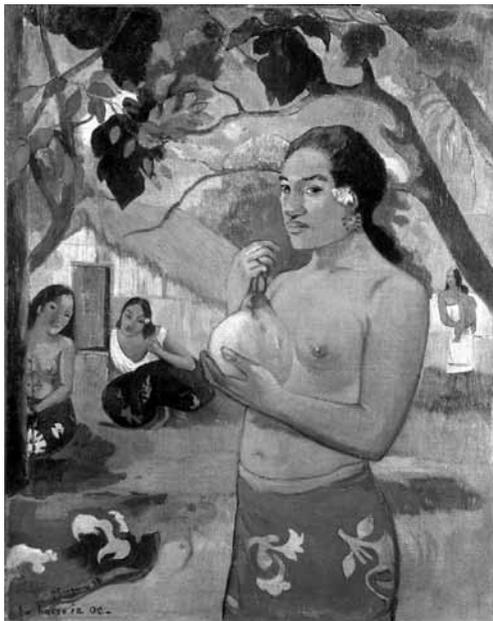


喜ばれ買われていました。大阪事務所の方も参加、県人会員さんも販売に奮闘されていました。会員協力金の一部30,000円を京都新聞社会福祉事業団に寄付されました。

いま甦る巨匠たち400年の記憶 「大エルミタージュ美術館展」

ヴェネツィア派からモネ、ゴッガン、ルノワール、ピカソまで

平成19年3月14日(水)～5月13日(日)



ポール・ゴッガン
《果実を持つ女(どこへ)》1893年

タヒチの自然、人間、風習、伝説などを深く愛し、度々画題としたゴッガンが、一度目のタヒチ滞時に描いた作品。



ピーテル・ヤンセンス・エリンハ
《オランダの室内》1670年頃

フェルメールに代表されるデルフト派の画家。人物や室内装飾の描写に対する細やかな目配り、光と影の絶妙な表現など注目に値する名品。

名君として知られるロシアロマノフ王朝の女帝エカテリーナ二世が、「隠れ家(エルミタージュ)」の名を持つ自らの離宮に造らせた私的美術館は、皇室の膨大な資金力によってヨーロッパ各地から集められた優れた美術品の数々により、早晩世界でも有数の美術館へと変貌していきました。

ロシア革命からソビエト連邦時代を経て、世界三大美術館の一つと謳われるまでに至った国立エルミタージュ美術館の約三〇〇万点に及ぶ収蔵品の中から、今回は「都市と自然と人びと」をテーマに厳選した十五世紀ヴェネツィア派から二十世紀近代絵画まで、油彩画の名品七十五作家八十点を紹介します。

モネ、ルノワール、ゴッガン、ポナール、アンリ・ルソー、マティス、ピカソをはじめとするヨーロッパ絵画の名手たちが、人や都市の生活と自然との調和を綴った名画の数々を、ぜひご堪能ください。



ピエール=オーギュスト・ルノワール
《扇子を持つ女》1880年

日本では特に人気の高い印象派の大家であるルノワールが、第7回印象派展に出品した作品の一つ。さりげない表情の醸し出す温もりが心を打つ逸品。

京都市美術館

●観覧料金：一般1,300(1,100)円 大学・高校生900(700)円
小・中学生500(300)円 ()内は20名以上の団体料金

(京都市敬老乗車証・障害者手帳等掲示の方無料、京都市内小中学生土日無料)

●開館時間：9:00～17:00(最終入館：16:30)

休館日：月曜日(祝日は開館)

●お問合せ：

京都市美術館

電話 075-771-4107

ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/bunshi/kmma/>

会名	会長	県人会への連絡先
北海道クラブ	石川公三	〒603-8322 北区平野宮本町82 石川つづれ(株内) 石川公三 ☎(461)1161
青森県人会	山口義久	〒606-0807 左京区下鴨泉川町55 山口義久 ☎(701)5767
岩手県人会	及川静衛	〒604-0972 中京区富小路通竹屋町下ル大炊町364 管 洋子 ☎(241)3803
宮城県人会	小野寺 剛	〒603-8341 北区小松原北町128 芳賀通夫 ☎(461)9090
山形県人会	松本 顕龍	〒605-0073 東山区祇園町北側 俵屋画廊内 山形県人会事務局 松本顕龍 ☎(561)8303
関西福島県人会京都	森田 嘉一	〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所内 ☎06(6343)1721
秋田県人会	池端清光	〒617-0002 向日市寺戸町八ノ坪24 池端清光 ☎(932)0987
新潟県人会	高見良一	〒600-8467 下京区油小路高辻下ル麓町623 角 幸二 ☎(351)2901
富山県人会	古野栄作	〒604-8152 中京区烏丸通錦小路上ル 北陸銀行京都支店内 ☎(221)7011
石川県人会	金川 琢郎	〒604-0804 中京区堺町通竹屋町下ル ヴェルドール御所201 かながわ法律事務所内 金川琢郎 ☎(256)3501
福井県人会	越後修身	〒604-0013 中京区新町二条上ル (株)大西吉三郎法衣店 大西伸一郎 ☎(221)5959
長野県人会	清水文雄	〒601-0311 右京区京北小塩町森脇15-18 大橋良子 ☎0771(53)0074
茨城県人会	星野昭謙	〒601-8463 南区唐橋赤金町60-1 グランシティー710号 大野秀二 ☎(661)7799
静岡県人会	杉山 修	〒610-1112 西京区大枝北福西町1丁目3-1 32棟914号 兼子俊一 ☎(333)5116
岐阜県人会	坪井成郎	〒600-8804 下京区中堂寺前田町25 俣野・古田合同司法書士事務所内 岐阜県人会事務局 ☎(351)2227
滋賀県人会	白井治夫	〒605-0037 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 清水 武 ☎(761)6755
ふるさと京都会	中野代志男	〒616-8082 右京区太秦安井奥畑町12-10 近藤鷹子 ☎(821)5458
和歌山県人会	松井珍男子	〒615-8151 西京区榎原杉原町15-2 八塚啓子 ☎(381)9831
兵庫県人会	西畑義昭	〒601-8151 南区上鳥羽塔ノ森東向町66 アースカーゴ内 西畑義昭 ☎(662)0010
鳥取県友会	加嶋 敬	〒604-8872 中京区四条千本東入ル 東邦電気産業(株内) 佐伯希彦 ☎(811)7131
島根県人会	小川龍朗	〒612-8223 伏見区桃山町弾正島14-19-201 小川龍朗 ☎(621)2211
岡山県人会	伊藤謙介	〒601-8445 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株内) 事務局 田中達彦 ☎(662)7600
広島県人会	麻生文雄	〒604-8076 中京区御幸町三条上ル海老屋町323-1 (株)安田念珠店内 ☎(223)0023
山口県人会	平井芳人	〒601-8317 南区吉祥院新田式ノ段町105-1 泰明染色内 原田洋嗣 ☎(671)0070
徳島県人会	矢田精治	〒617-0833 長岡京市神足3丁目18-32 (株)柳土木設計事務所 柳 和征 ☎(954)1144
香川県人会	片岡憲男	〒604-0076 中京区東堀川通丸太町下ル7丁目1番地 片岡経営研究所内 県人会事務局 ☎(256)1880
愛媛県人会	武田敏夫	〒600-8884 下京区西七条南衣田町11 京都武田病院内 愛媛県人会事務局 ☎(312)7023
高知県人会	杉本泰男	〒600-8843 下京区七条通新千本下ル 岡崎電工(株内) 岡崎憲二 ☎(314)4156
福岡県人会	高岩 淡	〒600-8875 下京区西七条石井町48-7 (株)アイ・ビー・エス内 森 保男 ☎(321)5054
佐賀県人会	木寺光男	〒612-8401 伏見区深草下川原町60 木寺光男 ☎(642)0997
長崎県人会	田上定勝	〒612-8414 伏見区竹田段ノ川原町28-1 桐山順一 ☎(642)0424
熊本県人会	成房智治	〒612-0019 伏見区深草平田町18-6 深耕文男 ☎(647)0317
大分県人会	矢野廣美	〒603-8052 北区上賀茂松本町43-2 衛藤正利 ☎(711)3177
宮崎県人会	神谷 勇	〒610-1152 西京区大原野北春日町954-2 鳥津住販内 井福正憲 ☎(333)1131
鹿児島県人会	稲盛和夫	〒600-8009 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産内 県人会事務局・徳留正美 ☎(256)6056
沖縄県人会	大湾宗則	〒573-1124 枚方市養父東町9-22 亀島正勝 ☎072(868)5383

京都府立 丹後海と星の見える丘公園

TANGO ECO-FUTURE PARK

～平成18年8月にオープンした創造する新しい公園～

日本三景「天橋立」の北、丹後の海と山の豊かな自然に恵まれた地にあり、森づくりや畑づくりをはじめ、自然の営みに沿った暮らし方、遊び方の体験を通して、持続可能な社会のあり方、人と自然との共生のあり方などを学んで、私たちの地球のこと、未来のことを感じてみてください。

園内ゾーン

- 地球デザインスクール
(公園の拠点)
- 大地の天文台
(自然の地形を利用した360°の展望)
- 風の谷
(潮風を体感、天橋立を一望)
- こどもの森
(野菜を育て食を学び、森と湿地で冒険)

主な催し

環境について学び、自然と触れ合える体験プログラム、手づくりプロジェクト等
(催し案内は公園ホームページ、または公園事務所まで)

催し例：手づくり石積み劇場・パン窯制作、生物観察会、食と農の教室、木質バイオマスボイラー等による環境学習等

公園データ

- 面 積：約140ha (うち開園区域約40ha)
- 入園無料 (体験プログラム等は有料の場合もあり)
- 開園時間：9：00～17：00 (7月～9月は20：00まで)
- 休 園 日：木曜日及び年末年始 (7月～9月は無休)
- 宿泊施設：ゲストハウス (定員32人)
- 宿泊料金：一般3,000円、高大学生2,000円、
小中学生1,700円、ボランティア参加者2,000円
- 食事施設：こどもの森センターカフェ、
セミナーハウス食堂 (宿泊者向け)
- 研修施設：セミナーハウス研修室 (定員50人)
- 公園管理：NPO法人地球デザインスクール (指定管理者)



地球デザインスクールセミナーハウス

アクセス

- 北近畿タンゴ鉄道天橋立駅から丹後海陸交通バスに乗り、約35分で「海と星の公園下」停留所下車、徒歩約20分でセミナーハウス到着
- 京都縦貫自動車道の宮津・天橋立ICから自動車約30分

お問い合わせ 〒626-0211 京都府宮津市字里波見 京都府立丹後海と星の見える丘公園
TEL 0772-28-9111 FAX 0772-28-9025 ホームページ <http://www.eco-future-park.jp>

北近畿タンゴ鉄道でお越しください!

北近畿タンゴ鉄道 (KTR) の沿線は、「府立丹後海と星の見える丘公園」や「丹後あじわいの郷」のほかにも、日本三景の一つ「天橋立」に代表される美しい自然景観と、カニに加えてトリガイ、岩ガキ、アワビなどの日本海の豊富な海の幸、丹後ちりめんなどの特産品が有名。さらに、大江山の鬼伝説や「丹後王国」論など歴史ロマンに満ちた地域としても近年注目されています。

KTRでは、地域に密着した利用しやすい鉄道として、様々な取組を展開しています。「KTRサポーターズクラブ」もその一つ。年会費1口1,000円 (家族会員無料) で、ポイントカードや会員向けの企画列車の運行等盛りだくさんの内容です。現在、新年度の会員募集中。KTRと一緒に盛り上げていきましょう。皆様のご入会をお待ちしています。

【問】KTR利用促進協議会 (宮津市企画財政室内)

TEL0772-22-2121
KTR鉄道事業本部総務課 TEL0772-25-2323
KTRホームページ <http://www.tango-tetsudou.jp/>

